

令和3年 第3回定例会
小山広域保健衛生組合議会会議録

令和3年10月28日

小山広域保健衛生組合議会

令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会会議録目次

招集告示	1
応招・不応招議員	2
第 1 号 (10月28日)	
議事日程	3
本日の会議に付した事件	3
出席議員	3
欠席議員	3
説明のための出席者	3
事務局職員出席者	4
議事日程の報告	5
議長挨拶	5
諸般の報告	5
会議録署名議員の指名の件	6
会期決定の件	6
近況報告の件	6
議案第6号及び報告第2号の件、上程、管理者提案理由の説明	8
議案第6号の件、説明、質疑、討論、採決	9
・議案第6号 令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について	
閉 会	15
署名議員	17

◎ 招 集 告 示

小山広域保健衛生組合
告 示 第 1 4 号
令 和 3 年 1 0 月 4 日

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会を次のとおり招集する。

小山広域保健衛生組合
管理者 浅 野 正 富

1 期 日 令和3年10月28日（木）

2 場 所 小山広域保健衛生組合 2階大会議室

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（13名）

1 番	田	村	稔	2 番	稻	見	敏	夫
3 番	松	本	光 司	4 番	館	野	孝	良
5 番	高	橋	芳 市	6 番	秋	山	幸	男
8 番	岡	田	裕	9 番	小	林	英	恵
10 番	大	木	英 憲	11 番	荒	井		覚
12 番	荒	川	美代子	13 番	大	出	ハ	マ
14 番	関		良 平					

不応招議員（1名）

7 番 秋 山 幸 男

令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会

議 事 日 程

令和3年10月28日

午前10時09分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名の件
日程第 2 会期決定の件
日程第 3 近況報告の件
日程第 4 議案第6号及び報告第2号の件、上程、管理者提案理由の説明
日程第 5 議案第6号の件、説明、質疑、討論、採決

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（13名）

1 番	田 村 稔	2 番	稲 見 敏 夫
3 番	松 本 光 司	4 番	舘 野 孝 良
5 番	高 橋 芳 市	6 番	秋 山 幸 男
8 番	岡 田 裕	9 番	小 林 英 恵
10 番	大 木 英 憲	11 番	荒 井 覚
12 番	荒 川 美 代 子	13 番	大 出 ハ マ
14 番	関 良 平		

○欠席議員（1名）

7 番 秋 山 幸 男

○説明のための出席者

管 理 者 (小 山 市 長)	浅 野 正 富
副 管 理 者 (下 野 市 長)	広 瀬 寿 雄
副 管 理 者 (野 木 町 長)	真 瀬 宏 子
副 管 理 者 (上 三 川 町 長)	星 野 光 利
副 管 理 者 (小 山 市 副 市 長)	雲 井 富 雄
会 計 管 理 者 (小 山 市 会 計 管 理 者)	猪 瀬 芳 子

事務局 長	森	川	忠	洋
施設管理課長	水	野	辰	雄
建設政策課長	鍋	倉	豊	次
建設政策課政策係長	町	田	行	雄
建設政策課建設係長	谷		義	弘

○事務局職員出席者

総務課長	鹿	久保	礼	子
総務課総務係長	奥	田		勉
総務係	増	渕		努
総務係	島	澤	陽	平
総務係	石	崎	秀	雄

○議事日程の報告

○鹿久保礼子総務課長 それでは、皆さまご起立をお願いいたします。

礼、ご着席願います。

本日の出席議員数及び議事日程をご報告いたします。

ただいまの出席議員数は13名であります。秋山議員から欠席する旨、届け出がありました。

次に、本日の議事日程を申し上げます。日程第1、会議録署名議員の指名の件、日程第2、会期決定の件、日程第3、近況報告の件、日程第4、議案第6号及び報告第2号の件、上程、管理者提案理由の説明、日程第5、議案第6号の件、説明、質疑、討論、採決。

次に、本会議に出席した事務局職員の職・氏名を申し上げます。

総務課長	鹿久保 礼 子
総務課総務係長	奥 田 勉
総務係	増 渕 努
総務係	島 澤 陽 平
総務係	石 崎 秀 雄

以上であります。

○議長挨拶

○関 良平議長 皆さん、おはようございます。令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、公私ともにご多忙のところご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今期定例会は、決算の認定案など重要案件が提出されることになっております。議員各位におかれましては、慎重なご審議の上、適切なる議決をされまして、住民の負託に応えられますようお願いを申し上げます。

なお、議事運営につきましては、各位の特段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、開会のご挨拶といたします。

午前10時09分 開 会

○関 良平議長 ただいまから令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

○諸般の報告

○関 良平議長 日程に先立ち、総務課長に諸般の報告をさせます。

鹿久保総務課長。

○鹿久保礼子総務課長 諸般の報告を申し上げます。

地方自治法第121条の規定に基づき、出席を要求した者の職・氏名は、お手元に配付しました一覧表のとおりであります。ご了承願います。

以上で諸般の報告を終わります。

○会議録署名議員の指名の件

○関 良平議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、小山広域保健衛生組合議会会議規則第2条の規定を受けて準用する小山市議会会議規則第89条の規定により、

3番 松 本 光 司 議員

4番 舘 野 孝 良 議員

を指名いたします。

○会期決定の件

○関 良平議長 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

○近況報告の件

○関 良平議長 日程第3、近況報告の件を議題といたします。

管理者の報告を求めます。

浅野管理者。

〔浅野正富管理者登壇〕

○浅野正富管理者 改めまして、おはようございます。

本日、令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位のご出席を賜り、開会の運びとなりましたことに対し、感謝と御礼を申し上げます。

本年3月12日に開催いたしました第1回組合議会定例会以降の近況につきまして、ご報告申し上げます。

初めに、当組合が協力しております小山地区医師会のPCR検査についてですが、昨年5月

26日から継続して火曜日と金曜日の週2回実施しており、本年9月末現在、累計2,685件の検体採取を行いました。平均しますと1回約20件ですが、本年8月には最大48件の検体採取を行っております。今後も、小山地区医師会が行うPCR検査に、組合として継続して協力してまいります。

次に、廃棄物減量化対策推進検討会についてであります。組合管内の廃棄物減量化・資源化に関して、広く住民の意見を反映させた施策を検討するため、本年の2月25日に設置要綱を制定し、6月23日に第1回検討会を開催いたしました。検討会では、当組合のごみの現状、燃やすごみの削減目標と削減施策の現状及び燃やすごみ削減施策の今後の方針について、協議を行いました。主に、焼却処理費用が増えている理由や新焼却施設の処理能力、燃やすごみが増えている原因及び削減施策の効果についての質問や意見がありました。次回の検討会では、指摘のありました処理費用の内訳や削減施策の先進地事例、また燃やすごみの削減目標値などについて、詳細な資料を作成して説明することといたしました。

次に、中央清掃センター、南部清掃センター、リサイクルセンターの3施設についてであります。新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が栃木県にも発出されたことから、家庭ごみの直接搬入自粛について、組合ホームページ等で周知いたしました。しかしながら、搬入台数は減少せず、中央清掃センターにおいては最大で1日約500台の家庭ごみの直接搬入がありました。このことから、施設内でのマスク着用等を要請し、感染拡大防止及び感染者発生防止に努めております。今後も、市民生活において重要なインフラであるごみ処理施設を守るため、実効性のある各種対策を実施して参ります。

次に、中央清掃センター敷地拡張についてであります。令和4年度の土地売買完了に向け、地権者と交渉を続けております。未相続地1筆については、相続権者の人数が確定し、遺産分割協議を開始しました。しかしながら、相続権者が79名と多人数であることから、交渉については困難を極めるものと考えられます。このため、最終的には土地収用法を視野に入れ、今年度中には方向性を定めて参ります。

次に、リサイクルセンターについてであります。リユース品販売は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在は販売を見合わせております。今後は、感染拡大の状況を注視しながら、引き続き新たな品目の抽出や販売に努めてまいります。

次に、小山聖苑についてであります。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、緊急事態宣言が栃木県下に発令されたことを受け、聖苑内での酒類の提供停止、会食の自粛要請、来苑者を最低限にさせていただくこと等を組合ホームページ及び聖苑内掲示にて周知いたしました。今後も感染状況を注視し、適切な感染防止対策を講じてまいります。

最後に、寄付の受入れについてであります。お配りした近況報告の末尾に記載いたしました「寄付受入一覧表」のとおりでありまして、寄付者様のご厚情に対し、深甚なる感謝の意をも

って受け入れたところでございます。

以上が、今議会における近況報告でございます。

○関 良平議長 以上で、管理者の報告は、終わりました。

ただいまの報告に限り、質疑を許します。

○関 良平議長 ありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 それでは以上をもちまして、近況報告に対する質疑を終わります。

○議案第6号及び報告第2号の件、上程、管理者提案理由の説明

○関 良平議長 日程第4、議案第6号及び報告第2号を一括議題といたします。

本件につきましては、お手元に配付のとおり、管理者から議案等が提出されておりますので、送付書及び議案件名の朗読を省略し、会議録に登載することについてご了承願います。

小山広域保健衛生組合議会議長 関 良平 様

小山広域保健衛生組合管理者 浅野正富

小山広域保健衛生組合議会議案等の送付について

令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会の議案書を別冊のとおり送付いたします。

記

議案番号	件名
議案第6号	令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について
報告第2号	令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計継続費の精算報告について

○関 良平議長 次に、上程議案等の概要について、管理者の説明を求めます。

浅野正富管理者。

〔浅野正富管理者登壇〕

○浅野正富管理者 ただいま上程になりました議案等の概要について、ご説明申し上げます。

今回提出いたしました議案等は、「決算の認定に関するもの」1件、「継続費の精算報告に関するもの」1件の計2件であります。

初めに、議案第6号は、「令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について」でありまして、監査委員の審査に付しましたので、その意見書を添えて、認定に付するものであります。

次に、報告第2号は、「令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計継続費の精算報告について」、報告するものであります。

以上が、今回提出いたしました議案等の概要であります。詳細につきましては、事務局長に

説明させますので、何とぞ慎重ご審議の上、議決くださいますようお願い申し上げます。

○議案第6号の件、説明、質疑、討論、採決

○関 良平議長 管理者の説明は、終わりました。

日程第5、議案第6号 令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。上程議案に対し、事務局の説明を求めます。

森川事務局長。

○森川忠洋事務局長 議案第6号「令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定」について、ご説明申し上げます。

議案書は1ページになりますが、別冊の「令和2年度歳入歳出決算書」により、ご説明申し上げます。初めに、2ページ、3ページをお開きください。歳入の決算ですが、一番下の歳入合計欄をご覧ください。

予算現額46億1,632万3千円に対し、収入済額は3ページになりますが43億2,243万3,058円、予算現額と比較して、一番右の欄にありますとおり2億9,388万9,942円の減となり、収入率は93.6%となりました。また、不納欠損額及び収入未済額は、記載のとおりでございます。

次に、4ページ、5ページをお開きください。歳出の決算ですが、表の一番下、歳出合計欄をご覧ください。

予算現額46億1,632万3千円に対し、支出済額は5ページになりますが40億6,285万192円、予算現額と比較いたしまして、一番右の欄にありますとおり5億5,347万2,808円の減となり、執行率は88.0%となりました。翌年度繰越額及び不用額は、記載のとおりでございます。この結果、歳入から歳出を引いた残額は、欄外に記載しましたとおり2億5,958万2,866円となったところでございます。

なお、前年度の決算と比較いたしますと、歳入は、1億1,276万1,452円、2.7%の増となり、歳出は、3億5,210万2,825円、9.5%の増となりました。

ここで、恐れ入りますが22ページをお開きいただければと存じます。実質収支に関する調書でございます。

令和2年度の実質収支は、3の歳入歳出差引残額から、4の翌年度へ繰り越すべき財源の合計額728万2千円を差し引き、2億5,230万円となりました。

この「実質収支額」2億5,230万円の余剰金につきましては、今後、構成市町2市2町に分担金を減額する形で還付する予定でございます。以上が、令和2年度の一般会計歳入歳出決算の概要でございます。

次に、事項別明細書について、説明をいたします。戻りまして、6ページ、7ページをお開きいただければと存じます。歳入の1款・分担金及び負担金、1項・分担金、1目・市町分担金は、構

成市町からの分担金であり、収入済額は29億7,054万6千円で、予算現額に対する収入率は、100%でございます。

構成市町ごとの金額と構成比は、

・小山市	20億7,613万4千円	69.9%
・下野市	4億9,840万5千円	16.8%
・野木町	3億3,088万円	11.1%
・上三川町	6,512万7千円	2.2%

となっております。

2款・使用料及び手数料、1項・使用料、1目・衛生使用料は、火葬場と斎場の使用料及び各診療所の使用料であり、収入済額は5,692万2,956円で、予算現額に対する収入率は、107.3%、386万7,956円の増でございます。次に、同じく2項・手数料、1目・衛生手数料は、診断書の発行、し尿投入及び廃棄物処理に関する手数料であり、収入済額は3億6,361万5,134円で、予算現額に対する収入率は、100.9%、330万8,134円の増でございます。

次に、3款・国庫支出金、1項・国庫補助金、1目・衛生費国庫補助金は、第2期エネルギー回収推進施設基本設計策定等業務委託料に対する循環型社会形成推進交付金であり、収入済額は480万円で、予算現額に対する収入率は、100%でございます。

次に、4款・県支出金、1項・県補助金、1目・衛生費県補助金は、小児救急医療施設運営費補助金及び新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金であり、収入済額は851万6,620円で、予算現額に対する収入率は333.2%、596万620円の増でございます。衛生費県補助金につきましては、当初予算では科目設置の千円で、補正予算で新型コロナウイルス感染症関連の支援金など255万5千円を増額いたしました。その後、小児救急医療施設運営費補助金が支給されたことから、大幅な増額となっております。

5款・財産収入、1項・財産運用収入、1目・財産貸付収入は、敷地内の電柱と聖苑の売店に関する貸付収入であり、収入済額は18万3千円で、予算現額に対する収入率は96.8%、6千円の減でございます。8ページ、9ページをお開いただければと存じます。同じく2目・利子および配当金は、財政調整基金の預金利子であり、収入済額は25円でした。

6款・繰入金、1項・基金繰入金、1目・財政調整基金繰入金は、財政調整基金からの繰入金であり、科目設置しましたが、令和2年度はありませんでした。

7款・繰越金、1項・繰越金、1目・繰越金は、令和元年度の繰越金であり、収入済額は4億9,882万5,239円でございます。

8款・諸収入、1項・組合預金利子、1目・組合預金利子は、一般会計の定期預金及び普通預金の利子であり、収入済額は5,691円でございます。同じく2項・雑入、1目・雑入の収入済額は9,091万9,393円ですが、主なものは、リサイクルセンターの資源売却料5,200万4,097円、発電

売却料3,193万1,897円、中央清掃センターの資源売却料231万8,222円でございます。

9款・組合債、1項・組合債、1目・衛生債は、小山聖苑火葬炉更新費用としての公共施設等適正管理推進事業債と、粗大ごみ処理施設解体工事費用としての公共施設等適正管理推進事業債であり、収入済額は3億2,809万9千円で、予算現額に対する収入率は、51.5%、3億920万円の減でございます。これは、粗大ごみ処理施設解体工事費の一部が逡次繰越となったため、起債も繰越しとなったことによるものです。

次に、歳出について、ご説明させていただきます。決算書及び別冊の主要な施策の成果及び予算執行の実績報告書を併せてご覧いただければと存じます。では、決算書10・11ページ、実績報告書7・8ページをお開きください。

1款・議会費、1項・議会費、1目・議会費は、予算現額114万4千円に対しまして、支出済額98万3,616円で、不用額は16万384円、執行率は86.0%でございます。

次に、2款・総務費、1項・総務管理費、1目・一般管理費ですが、実績報告書は、9・10ページをお開きいただければと存じます。予算現額1億3,966万8千円に対しまして、支出済額1億3,481万4,453円で、不用額485万3,547円、執行率は96.5%でございます。同じく2目・政策管理費は、予算現額4,095万円に対し、支出済額3,883万9,619円で、不用額211万381円、執行率は94.8%でございます。

続きまして、決算書の12・13ページをお開きいただければと存じます。実績報告書は12ページをお開きください。2項・監査委員費、1目・監査委員費は、予算現額22万円に対し、支出済額8万5,944円で、不用額13万4,056円、執行率は39.1%でございます。

次に、3款・衛生費、1項・保健衛生費、1目・保健予防費ですが、実績報告書13ページをお開きください。予算現額950万2千円に対しまして、支出済額950万1,800円で、不用額200円、執行率は概ね100%でございます。また、令和2年度結核検診の実績でございますが、小山市、下野市及び野木町において、延べ198か所の会場で実施いたしまして、受診対象者数65,592名に対し、受診者数8,638名、受診率は13.2%ございました。

同じく2目・夜間休日急患診療所費ですが、実績報告書は、14ページをご覧いただければと存じます。予算現額7,511万9千円に対し、支出済額7,098万1,326円で、不用額413万7,674円、執行率は94.5%でございます。また、令和2年度夜間休日急患診療所利用実績でございますが、開院日数365日、受診者数2,099人ございました。

続いて、決算書の14ページ・15ページをお開きいただければと存じます。同じく実績報告書は16ページをお開きください。3目・休日急患歯科診療所費は、予算現額884万5千円に対しまして、支出済額864万1,419円で、不用額は20万3,581円、執行率は97.7%でございます。また、令和2年度休日急患歯科診療所利用実績でございますが、開院日数70日、受診者数は242人ございました。同じく4目・小山聖苑費ですが、実績報告書は、17ページをお開きいただければと存

じます。予算現額3億8,978万円に対し、支出済額3億4,669万9,464円、不用額4,308万536円で、執行率は88.9%でございます。また、令和2年度の稼働実績でございますが、年間の火葬件数は2,328件、大式場・小式場・待合室などの斎場使用件数は、3,792件でございます。

続いて、決算書16・17ページ、実績報告書19ページをお開きいただければと存じます。同じく2項・清掃費、1目・施設管理費は、予算現額6,450万7千円に対しまして、支出済額6,112万6,022円で、不用額338万978円、執行率は94.8%でございます。2目・焼却施設費は、予算現額18億2,964万2千円に対しまして、支出済額17億1,006万2,638円で、不用額1億1,957万9,362円、執行率は、93.5%でございます。なお、中央清掃センターのごみ搬入量は、燃やすごみが55,012t、小山市の可燃系資源物が2,316t、可燃系粗大ごみが164t、総量が57,493tとなっておりリサイクルセンター・南部清掃センター残渣を除く、前年度比1.9%の減となっております。

同じく3目・粗大ごみ処理施設費ですが、実績報告書21ページをお開きいただければと存じま。予算現額5億1,584万7千円に対しまして、支出済額は、1億6,824万8,400円で、不用額131万6,600円、執行率は32.6%、継続費繰次繰越額が3億4,628万2千円でございます。

同じく4目・南部清掃センター費は、予算現額が2億3,950万8千円に対しまして、支出済額2億3,629万4,664円で、不用額は321万3,336円、執行率は98.7%でございます。南部清掃センターのごみ搬入量につきましては、容リ法対象プラが2,597 t、剪定枝が1,567 t、野木町の生ごみが737 t、同じく野木町の可燃系資源物が651 t、総量5,552 tで、前年度比3.4%の増となっております。

続きまして、決算書18・19ページ、実績報告書は23ページをお開きいただければと存じます。同じく5目・小山広域クリーンセンター費は、予算現額3億7,371万5千円に対しまして、支出済額3億7,123万6,728円で、不用額247万8,272円、執行率は99.3%でございます。クリーンセンターの処理量につきましては、生し尿が5,265 t、浄化槽汚泥が23,748t、農集排汚泥が10,422tで、汚泥等の合計は39,436tで前年度39,528 tに対しまして0.2%の減、生ごみが218 tで前年度185 tに対しまして、17.8%の増でございます。なお、堆肥の売却量は、366.2 t ございました。

同じく6目・リサイクルセンター費ですが、実績報告書は24ページをご覧ください。予算現額4億3,627万5千円に対しまして、支出済額4億2,833万5,309円で、不用額793万9,691円、執行率は98.2%でございます。リサイクルセンターのごみ搬入量は、燃えないごみ5,550t、下野市の可燃系資源物1,142t、不燃系資源物2,270t、不燃系粗大ごみ394t、有害ごみ502t、小型家電1,1t、総量9,858 tで、前年度比7.8%の減となっております。

同じく7目・ごみ処理施設建設費ですが、実績報告書は25ページをお開きいただければと存じます。予算現額6,455万9千円に対しまして、支出済額5,634万1,485円で、不用額821万7,515円、執行率は87.3%でございます。主なものは、第2期エネルギー回収推進施設基本設計策定等業務

委託料が1,617万円、外城公民館敷地整備等工事請負費が、1,447万6千円でございます。

続きまして、決算書は20ページ・21ページ、実績報告書は26ページをお開きいただければと存じます。4款・公債費、1項・公債費、1目・元金は、予算現額4億246万4千円に対し、支出済額4億246万3,431円で、不用額569円、執行率は概ね100%でございます。同じく2目・利子は、予算現額1,880万8千円に対しまして、支出済額1,819万3,874円で、不用額61万4,126円、執行率は96.7%となっております。

次に、5款・予備費は、当初予算額700万円に対し、夜間休日急患診療所診察白衣等洗濯代、医療廃棄物処理業務委託料、休日急患歯科診療所受付の亚克力板設置工事、歯科用の吸引装置備品購入費へ合計123万円の充用をいたし予算現額577万円となりましたが、支出はない形となり不用額577万円となっております。

なお、決算書23ページから26ページが「財産に関する調書」、27ページ・28ページですが「基金運用状況に関する調書」でございますので、ご参照いただきたいと思います。

続きまして、令和2年度財務4表について、ご説明申し上げます。総務大臣通知である「統一的な基準に関する地方公会計の整備促進について」に基づき、平成29年度から公表しております財務4表は、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書で成り立っております。内容につきましては、財務4表の次にあります令和2年度小山広域保健衛生組合の財務書類に基づき、ご説明させていただきます。

財務書類の2ページをお開きいただければと存じます。まず、貸借対照表ですが、資産合計は144億6,729万5千円で、住民1人当たり約5万1千円、負債合計は65億8,225万6千円で、住民1人当たり約2万3千円、資産と負債の差である純資産は、78億8,504万円で、1人当たり約2万8千円となります。資産の約91%がごみ処理施設などの有形固定資産であり、負債の約99%が地方債となります。

次に、4ページをお開きいただければと存じます。行政コスト計算書ですが、純行政コストは38億3,430万7千円で、住民1人当たり約1万4千円となります。日常的な行政サービスの提供に係る費用は38億1,414万4千円で、使用料や手数料など受益者負担による収益は5億916万9千円で、受益者負担割合は13.3%となります。

次に、5ページをお開きいただければと存じます。純資産変動計算書ですが、本年度末純資産残高は78億8,504万円で、住民1人当たり約2万8千円となり、前年度末純資産残高87億3,469万5千円と比べ、8億4,965万5千円減少しております。

次に、6ページをご覧いただければと存じます。資金収支計算書ですが、本年度資金収支額はマイナス2億3,934万1千円、本年度末現金預金残高は2億6,288万6千円で、住民1人当たり約1千円となります。

7ページ・8ページは、財務4表を作成し始めました平成28年度からの分析ですので、参考に

ご覧いただきたいと思ひます。

以上で、議案第6号の説明を終了とさせていただきます。何とぞ慎重ご審議の上、認定いただきますようお願い申し上げます。

○関 良平議長 事務局の説明は終わりました。

質疑に入る前に、監査委員より決算の審査の結果について、報告を求めます。

稲見敏夫監査委員。

○稲見敏夫監査委員 監査の報告をいたします。ただいま、議長から指名を受けましたので、議案第6号、令和2年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算につきまして、審査の概要及び結果について、報告申し上げます。

去る8月27日、当組合会議室におきまして、関係職員の出席を得て、管理者から付されました令和2年度一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、基金の運用状況を示す書類が関係法令の規定に基づいて作成されているか、決算の計数は正確であるか等を、必要に応じ関係職員の説明を聴取し、実施しました。

その結果、歳入歳出決算書及び事項別明細書は、関係法令に準拠して作成されており、また計数はいずれも正確であり、適正かつ効果的に執行されたものと認められた次第であります。決算の詳細につきましては、決算審査意見書をご覧いただきますようお願いいたしまして、以下、決算審査の概要について申し上げます。

令和2年度の決算状況は、ただいま申し上げましたように、収支の均衡に留意し、各施設の運営や補修は、自主財源の効率的な活用により実施されていると認められました。予算額に対し、歳入につきましては、2億9,388万9,942円の減収となり、歳出につきましては5億5,347万2,808円の不用額を生じました。執行率は、88.01%であります。各款別に見ましても、順当な執行率を示し、計画的で効率的な管理運営と経費節減の努力による成果と認められました。今後も適正な予算管理を心がけ、組織の中で相互にチェック、牽制し合い、効率的かつ効果的な管理運営に一層努力されることを希望いたしまして、決算審査の報告といたします。

○関 良平議長 ありがとうございます。監査委員の報告が終わりました。

上程議案に対して質疑を許します。

〔「なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ありませんか。お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案について、質疑を打ち切り、討論を省略し、直ちに採決したいと思ひますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、これより採決いたします。

議案第6号について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第6号は、原案のとおり認定されました。

○閉会の宣告

○関 良平議長 以上をもちまして、令和3年第3回小山広域保健衛生組合議会定例会の議事は全部終了いたしました。

これをもって閉会といたします。

閉会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。本定例会は、本日1日だけではございましたが、決算の認定など、組合運営にとって重要な案件をご審議いただいたもので、議員各位の精励によりただいま閉会を宣言できましたことは、私としましてもまことに喜びにたえません。議員の皆様のご終始極めて真剣なるご審議をいただいた賜物であり、深く敬意を表し、心より御礼を申し上げます。

終わりに際し、管理者をはじめ執行部各位のご協力に対し厚く感謝を申し上げ、閉会のご挨拶といたします。

本日は、ご苦勞さまでした。

午前10時52分 閉 会

署 名 議 員

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和3年12月3日

議	長	関	良	平	
議	員	館	野	孝	良
議	員	松	本	光	司